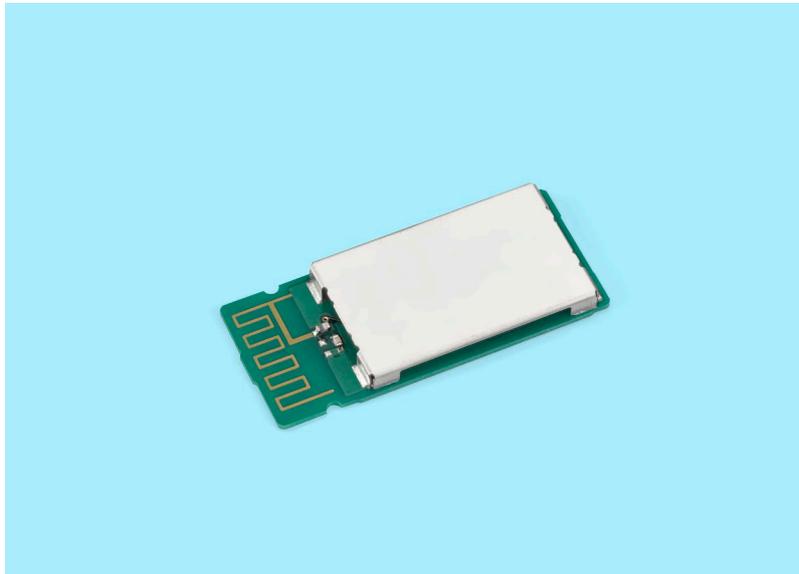


<新製品情報>

Bluetooth® Classic と Bluetooth® Low Energy 両方のアプリケーションを内蔵した業界初*¹の通信モジュールを開発



当社はこのほど、Bluetooth Classic 通信と Bluetooth Low Energy 通信の両方をサポートするデュアルモード Bluetooth モジュール「BT801 シリーズ」として、「BT801」、「BT801-AP2」の 2 製品を開発しました。従来製品「BT401 シリーズ」と同一形状で端子互換、コマンドも上位互換となっているため、容易に置き換えが可能です。

デュアルモードに対応したことにより、大容量のデータを高速伝送できる旧バージョンの規格 Bluetooth Classic による通信と、低速・超低消費電力を特徴とする、IoT 機器等に適した新しい規格 Bluetooth Low Energy による通信の両方が可能となりました。また両方のアプリケーションを内蔵したことにより、ユーザーでの導入が簡単に行えるようになりました。

「BT801」は、SPP*² と当社が開発したシリアル通信サービス SSS*³ を実装し、両方も簡単に使用可能なコンプリート・モジュールで、スマートフォンやタブレット端末とのデータ通信を実現します。「BT801-AP2」は、「BT801」の機能に加え Apple 社 iAP*⁴ プロトコルにも対応する製品であり、iPhone や iPad との iAP によるデータ通信も可能です。

当社は今後も、お客様のさまざまな要望に対応すべく無線通信用モジュールのレパートリーを拡充してまいります。



対応プロファイル/サービス	Bluetooth Classic		Bluetooth Low Energy
	SPP	iAP	SSS
BT801	○	×	○
BT801-AP2	○	○	○

【使用用途】

モバイルプリンタ、バーコードリーダー、計測器、ヘルスケア機器、スマートフォンアクセサリ等

*1 業界初：当社調べによる。

*2 SPP : Bluetooth のプロファイルのひとつで、Bluetooth の通信を仮想のシリアルポートのように使用してデータ送受信をするための手順を定義したものです。

*3 SSS : SMK Serial port Service の略で、当社が開発した GATT (Generic attribute profile/汎用アトリビュートプロファイル) 上でシリアル通信する独自サービスです。

*4 iAP : Apple 社の iPod Accessory Protocol の略。BT801-AP2 をご要望の場合は、Apple 社の MFi ライセンスプログラムへのご加入が必要となります。

※ Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、SMK 株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

※ iPhone および iPad は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

発表日	2020年10月7日
リリース番号	1132RD
製品名	デュアルモード Bluetooth® モジュール「BT801 シリーズ」
特長詳細	1) Bluetooth Classic と Bluetooth Low Energy 両方のアプリケーションを内蔵。 2) プリントアンテナを内蔵した表面実装モジュール。 3) Master/Slave または Central/Peripheral で動作。 4) Bluetooth 認証取得済み。電波法認証は、工事設計認証（日本）を取得済み、FCC（米国）/ISED（カナダ）を取得予定。 5) 当社従来製品 BT401 シリーズと同一形状で端子互換、コマンドも上位互換となっているため、容易に置き換えが可能。



主な仕様	Bluetooth仕様	Version 5.0
	上位インターフェース	UART
	電源電圧	DC2.7~3.6V
	送信出力	+8dBm (Typ.)
	アンテナタイプ	内蔵プリントアンテナ
	外形寸法	25.0mm (W) × 11.0 (D) × 2.3mm (H)
	動作温度範囲	-40℃ ~ +85℃
受注開始時期	開始済み	
量産開始時期	2020年12月 (BT801)、2021年3月予定 (BT801-AP2)	
製品	通信モジュール 製品情報ページ	
レパートリー		
お問い合わせ	お問い合わせはこちら	